

目垣・南目垣・東野々宮町地区 まちづくりニュース

発行：目垣・東野々宮地区まちづくり協議会

ニュース
レター

No3

第2回地権者総会において

㈱イトーヨーカ堂と㈱竹中土木を事業化検討パートナーに決定！

11月18日に、目垣・南目垣・東野々宮町地区の地権者集会を開催したところ、59名の参加がありました。

当日は、11月13日に実施しました応募各企業による提案内容のプレゼンテーションの審査結果報告をした後、出席者に対し、選定した**㈱イトーヨーカ堂と㈱竹中土木の共同企業体**に提案内容をご説明いただき、事業化検討パートナーに決定することを承認していただきました。

※ただし、今回はあくまでも事業化検討パートナー（お見合い相手）の選定であり、事業化（結婚）が決定した訳ではありません。



会場：農業協同組合南支店2階大会議室
日時：平成26年11月18日（火）
午後7時から8時30分

事業化検討パートナーとは

地権者の皆様とともに、将来の土地利用や立地施設を総合的に計画し、当地区のまちづくりについて検討していただく企業等のことです。

今後の予定（事業化検討パートナーより）

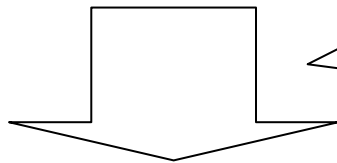
本地区のまちづくりを実現するため、地権者の皆様の現時点での将来的な土地利用のご意向やご要望を確認する必要があります。

今後、目垣・東野々宮地区まちづくり協議会と連携し、集会やアンケートを通じて状況把握に努めさせていただきますので、よろしく願いいたします。（H27.1月～）

「提案内容のプレゼンテーション」審査結果の報告

平成26年11月13日に提案内容のプレゼンテーションを実施しました。（傍聴者16名）
応募提案書が提出された下記の4つの企業等から、提案内容の説明がありました。

- ① ㈱イトーヨーカ堂、㈱竹中土木の共同企業体
（提案概要）
セブン&アイグループが全国展開している大型の複合商業施設アリオを中心に物流施設を立地する提案
- ② ㈱日本エスコン、清水建設㈱、㈱LIXIL ビバ、㈱平和堂、プロロジスの共同企業体
（提案概要）
大規模ホームセンター、平和堂、家電量販店等の商業施設と物流施設を立地する提案
- ③ 戸田建設㈱、オリックス不動産㈱の共同企業体
（提案概要）
大型物流施設や次世代型農業研究所、植物工場を中心に農産物の直売所や生活利便施設を提案
- ④ グッドマンジャパン㈱
（提案概要）
大型物流施設と農産物の直売所や生活利便施設を提案



<審査のポイント>

- ・土地利用計画全般
- ・進出予定企業の具体性や地域へのメリット
- ・営農継続者への配慮
- ・早期事業完了に向けた取組体制など

を総合的に評価

選定企業と選定理由

●選定企業 ①㈱イトーヨーカ堂、㈱竹中土木の共同企業体

●選定理由

- 新たなにぎわいが生まれることや生活利便性の向上が見込まれるなど、最も周辺地域にとってメリットがある
 - 収穫した米や野菜などが店舗で販売できるなどの提案があり、引き続き営農を希望される方にとっても一定のメリットがある
 - 大規模災害などが発生した際にも、物資の供給拠点や一時避難地となるなど防災拠点として機能する
- など、審査会では選定企業の提案内容を最も評価しました。

《連絡先》

茨木市 都市整備部 都市政策課 計画係

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号 茨木市役所南館5階

電話：072-620-1660 Fax：072-620-1730

E-mail：toshi@city.ibaraki.lg.jp